

じょうけい

発行日 2022年4月1日
 編集 藏ノ下 博之
 発行 真宗大谷派 浄慶寺 大塚展彦
 電話 092-753-6257
 携帯 090-2318-3268
 F A X 092-510-0253



http://www.jyokeiji.jp



境内さんぽ

2月初旬から梅の蕾みがつきはじめ、みるみる花を咲かせ同下旬には満開を迎えました。あたりは梅の甘い香りに包まれていました。

🍎🍎🍎🍎🍎🍎🍎🍎🍎🍎🍎🍎
 ご門徒さんの凧花ちゃんとお母様♪
 満開のしだれ梅の前でパチリ(´o`)♪
 🍎🍎🍎🍎🍎🍎🍎🍎🍎🍎🍎🍎



花を象徴として描かれています。

ひまわりは、ウクライナの国花です。映画では、第二次世界大戦下の「ドクトン、イタリヤ軍とソビエト軍との戦い、膨大な戦死者、戦争が終わった後にも続く、引き裂かれた家族の悲しみが激戦地のウクライナの大地に咲く無数のひまわりの花を象徴として描かれています。

経教如鏡

汝さらに敵をうらむ事なかれ。

真宗の根本經典である天無量壽經には、「強き者は弱きを伏す。転た相剋賊し。残害殺戮して送いに相吞噬す。善を修することを知らず」とあります。

一の經典は、数千年前に編纂されましたが、人類は現代においても同じ過ちを繰り返しています。戦争という国家間の大きな争いですが、他の国の誰かの話ではありません。私たちが、一人ひとりの目を向けてみても、争いの心が無いとは言いがたい有り様があるのではないのでしょうか。例えば親子、夫婦、兄弟、親戚、職場といった身近な関わりの中で、些細な言い争いをする事や、時には自らの主張が通らず対立する事もあるのではないのでしょうか。

仏教、特に先に触れた天無量壽經では、一人ひとりが、自分自身の心にも、争いの元となる「戈」を持っていないように気をつけて欲しいという心が書かれています。その原因を仏法に照らして明らかにしていきます。

しかしながら、「ゴ」で大事な事は、人が心の「戈」を完全に無くすことは出来ないとはいえません。

は出来ないという事ですが、だからこそ、もし自分の心の「戈」に気づいた時は、自分の言い分を優先させるのではなく、立ち止まって我が身を見つめ直す事が必要なのではないのでしょうか。

親鸞聖人の師である法然上人は、九歳の時に狂園の守護をしていた父親が夜襲されました。不意討ちに倒れた父親は、「汝さらに敵をつらむ事なかれ。これ偏に先世の宿業なりもし遺恨を結ぶは、そのあだ世々に尽きがちし早く俗をのがれ家を出て、我が菩提を弔い、自らが解脱を求めよ」と決して敵を恨むことや敵討ちをしないように報復するとその連鎖は尽きない」と、枕元で法然上人に遺言を残しました。

その後、法然上人は父親の言葉を一身に引き受け、争いの心やそれが生じる原因を仏法に照らし、念仏を申すことを通して、我が身を問いつけました。その「生涯は、混迷を増す現代社会に生きる私達の指針となるのではないのでしょうか。」

※「吞噬」他国を侵略すること。

住職記

永代経法要ご案内

- 2022年5月14日(土)・15日(日)
- 13時30分より本堂にて
- 勤行/法話(当寺住職)

永代経(えいたいきょう)とは、亡き人をご縁とし、亡き人が繋いでくださった本願念仏の教えを受け継ぎ、教えの道場である寺院を護持するため、お寺が存続する限り永代にわたってお経をお勤めさせて頂くという事であります。

永代経を機縁に、ますます聞法の歩みが深まることを念じています。

★法要終了後、住職が本堂に残っておりますので、仏事に関するご相談など気兼ねなくお声かけください。

2022年(令和4年)法事早見表

| 年回 | 年回にあたる没年 | |
|------|----------|-------|
| 1周忌 | 2021年 | 令和3年 |
| 3回忌 | 2020年 | 令和2年 |
| 7回忌 | 2016年 | 平成28年 |
| 13回忌 | 2010年 | 平成22年 |
| 17回忌 | 2006年 | 平成18年 |
| 23回忌 | 2000年 | 平成12年 |
| 25回忌 | 1998年 | 平成10年 |
| 33回忌 | 1990年 | 平成2年 |
| 50回忌 | 1973年 | 昭和48年 |

※地域によっては27回忌・37回忌・70回忌・100回忌やそれ以外の年忌法要を勤める場合もあります。

クイズで学ぶ仏教語(2面) 答え
 ⇒「③悟」
 一般的に、決断するときの心がまえなどを意味する(覚悟)。漢語としては、(覚)も(悟)も、「さとる」「さとす」という意味です。仏典では、眠りからさめるという意味でも用いられますが、特に、迷いからさめ、さとりにいたること、真理をさとる、真智を開くことを指します。

仏教ツウ!ポイント
 私たちはお釈迦さまのことを「ブッダ」とも呼びますが、ブッダという言葉は「目覚めた者」や「覚者」を意味する尊称です。北インドの釈迦族の王子として生まれたお釈迦さまは、経済的・社会的にも恵まれ、若く健康的でしたが、老病死の苦しみは超えられないことに気づき出家されます。そして35歳のとき、菩提樹の下に座って静かに思索し、苦の原因が何なのかを観察し、苦を超える方法を明らかにされ、ついにさとりを得られたと伝えられています。
 出典/月刊同朋4月号

春季彼岸会法要を営みました



さる3月21日、春季彼岸会法要を営みました。40名のご参詣の皆様と「正信偈」のお勤めの後、仏法を聴聞いたしました。誠にありがとうございます。

おかげさまのちから

春季彼岸会法要に際して、ご門徒さんが境内の掃除や椅子並べなどの会場設営にきてくださいました。「何かできることはありませんか。」とお声かけいただき、法要が行われる本堂などを整えていただきました…。ご門徒さんの「おかげさまのちから」があってこそ、法要の場、集いの場が作られていくのだな…と、つくづく有難く感じました。



遠方にお住まいの方 ご法事について

遠方にお住まいのためお参りが難しい、年忌法事をするのが困難、コロナ禍でお寺まで行くのが不安…などお困りの方は、お寺までお気軽にご連絡ください。住職が年忌法事のお勤めや、墓前にて読経をいたします。

浄土真宗 keyword

東本願寺？西本願寺？

東本願寺と西本願寺とありますが、なぜ分かれていますか？



兄・教如上人 (東)

東本願寺(真宗大谷派)と西本願寺(浄土真宗本願寺派)は、なぜ二つに分かれていますかという、みなさんが気になる素朴な疑問だと思います。

東本願寺と西本願寺は、もともと一つの「本願寺」でした。その本願寺が東西に分かれるきっかけになったのが、戦国時代の織田信長との「石山合戦(大坂本願寺合戦)」(1570~1580)です。時代はまさに戦国乱世の下克上、当時の本願寺は現在の大坂城あたりに伽藍を構え、石山本願寺(大坂本願寺)といわれ、そこに大規模な寺内町を構成し、戦国大名に匹敵するほどの力を持っていました。天下統一を目指していた織田信長にとって、本願寺の存在はまさに脅威であったようです。信長からの本願寺

の明け渡しの要求に始まった石山合戦は、全国の門徒衆を中心に、反信長勢力の力も得て、信長への徹底抗戦は約10年にも及びました。

信長との戦いはやがて膠着状態となり、正親町天皇の仲裁による和睦がすすめられていきます。そのときに本願寺の内部で和睦派と徹底抗戦派に分かれてしまい、これが後に東本願寺と西本願寺にわかれる大きな要因になったようです。和睦派の中心は当時の本願寺の宗主であった顕如上人であり、後に紀州(和歌山)鷺ノ森に退去しました。徹底抗戦派の中心であった顕如上人の長男、教如上人は、宗祖・親鸞聖人の御座所を守ろうと



真宗本廟 御影堂 (東本願寺)

多くの門徒衆と共に本願寺に残り籠城を続けていきました。しかし、結果的には徹底抗戦もかなわず教如上人も本願寺を明け渡し、流浪の身になっていきました。

その二年後、信長は配下の明智光秀によって謀反を起こされ京都、本能寺で死去。その後、天下は豊臣秀吉の時代となり、秀吉より1591年京都・堀川の地に寄進を受け本願寺の再興が許されました。しかし、その二年後、宗主の顕如上人が逝去し、その跡を長男・教如上人が本願寺第十二代を継承します。しかし、すぐに教如上人は秀吉より、弟・准如上人に宗主の座を譲るように命じられ、隠居を余儀なくされ、本願寺は准如上人が継承することになります。これが現在の西本願寺です。

その約十年後、江戸幕府が開かれる直前の1602年、隠居中であった教如上人は、かねてより親交の深かった、関ヶ原で勝利して天下を取った徳川家康から、京都東六条の地に寄進を受け、教如上人を支え続けてきた門徒衆と共に、今度は教如上人を宗主として現在の東本願寺を創立することになりました。これにより本願寺は東西にわかれることになりました。

なぜ「本願寺」は、東本願寺と西本願寺に分かれたのか。この素朴な問いを引き続きお持ちになりながら、「本願寺」が時代の変革期として厳しい時代の影響を多大に受けつつ、本願寺を護持し、命を落としていった多くの門徒衆が何を願っていたのか、関心を向けてくださると幸いです。

出典/花すみれ 令和4年1月号



弟・准如上人 (西)



本願寺 御影堂 (西本願寺)

納骨堂の仏花について



浄慶寺の納骨堂では、納骨壇に花瓶をご用意しております。そもそも真宗のお荘厳におきましては、生花を活ける事が基本とされていますが、錆などで材質が劣化する恐れがあり、生花のお供えをご遠慮させていただいております。これまで、花瓶には造花をご用意しておりましたが、近年、プリザーブドフラワーが普及しました。生花と比べても遜色のない、みずみずしい質感や柔らかさが感じられるものです。今号では、プリザーブドフラワーを作成されている、ご門徒の末次さんにお話しをお聞きしました。



はじめまして。門徒の末次と申します。



プリザーブドフラワーは、水やりや日々のお手入れの必要がない、生花を特殊加工したお花です。花材の中心はバラとアジサイですが、ここ数年、小花や葉物なども充実し、珍しい花ではジニア・ジャスミン・ガーベラなどもあり、色も赤・ピンク・黄色・ブルーと、色とりどりの花材を楽しむことができます。

ご依頼に際して、まずお伺いするのが「お好みの色・ご希望の花」です。これまでお作りした供花では、ピンク系や黄色系などの明るい色のご希望が多く、内容はバラを中心とした華やかなものや、野花を中心に自然な雰囲気でもとめたものなど、ご依頼主の思いが込められたさまざまな供花をお作りしました。

オーダーの際、色・花のご希望に合わせ、色調(濃い色が薄い色)をリクエストいただけることで、よりご希望の供花に仕上がります。

非常に環境の良い室内納骨堂ですので、生花に代わる供花として、長期間楽しんでいただけたらと思います。



プリザーブドフラワーにご関心のある方、納骨堂だけでなく、ご自宅のお供えのお花やインテリアとしてプリザーブドフラワーをお考えの方は、住職にご連絡下さい。



クイズで学ぶ仏教語

進学、就職、引っ越し、結婚、転職など、人生には大きな決断をするときがあります。情報を集め、こうするのがよいだろうと客観的に判断することも必要ですが、目先のことにとらわれて、物事の本質を見失わないようにしたいものです。今回はそんな人が決断する時にに関する言葉からクイズです。

Q.決断するときの心がまえのことを(かくご)といいます。では、□に当てはまる漢字はどれでしょう？

覚□

①語 ②誤 ③悟 (答えは4面)

丁寧に生きると
気づく綿ぼこり

人類は重荷
地球も草臥れた
(地球視点のメッセージ)

「帰らんが良か」と
気丈な電話口
(コロナで帰省を悩む我が子に博多弁で)

チョコみつけ
蟻のメールは届いたか

川柳 山口由利子